

令和7年度 第1回運営推進会議議事録 看護小規模多機能ホームやすらぎ		記載日	令和 7年 4月 8日
		記載者	川添 真希
議題	1. 令和7年度の取り組み 2. 交流・行事・地域活動の実施状況 3. 利用者状況・サービス実施状況 4. 事故・苦情・感染症・相談受付報告 5. まち+とも健幸フェア開催のお知らせ 6. 地域の現状等情報交換・運営推進委員からの助言・評価		
日時	令和 6年 4月 8日（火）開催		
出席者 敬称略	上中3区 町内会会長 グループホームなごみの郷亀山 三入・可部地域包括支援センター 看護小規模多機能ホームやすらぎ	川本 祥平 廣森 靖司（欠席） 片山 崇紀 川添 真希 大道 麻衣子 栗栖 美幸	
欠席者 敬称略	広島市民生委員 ご利用者ご家族代表	藤原 照夫 植田 美鈴	
議事	1. 令和7年度の取り組み 看護小規模多機能ホームやすらぎの役割について、当法人経営理念に沿って昨年度より事業所理念を掲げ取り組んでいる。 具体的な取り組みとして、当法人で取り入れられた目標管理シート「RAT32」を用いて実施した。内容については年度末に評価を全職員で行い、事業所評価で助言があった項目等を追加し今年度版を作成し、実施していることを報告した。		
	2. 交流・行事・地域活動の実施状況 令和6年2月～3月 2月 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> お誕生日のお祝い 2月女性 2名、3月男性 1名、女性1名 <input type="checkbox"/> 節分 豆まき <input type="checkbox"/> 火災訓練（2/27実施） <input type="checkbox"/> ご夫婦のフォト 3月 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ひふみ公園へお散歩 <input type="checkbox"/> お雛祭り <input type="checkbox"/> 個別リハビリ・リラックスタイム <input type="checkbox"/> 個別リハビリ・レクリエーション <input type="checkbox"/> 塚原リーダー口腔体操最終日の様子 塚原リーダーが3月11日より、法人内人事異動になった旨を運営推進会議委員へ報告した。		

3. 利用者状況・サービス実施状況 令和6年2月～3月

【看護小規模多機能ホームやすらぎ登録者】

26名/29名（登録定員）平均登録者数 25.3名

要介護1： 3.8人 要介護2： 2人

要介護3： 2.6人 要介護4： 11.1人

要介護5： 5.7人

*平均介護度： 3.6

*平均年齢： 81.3歳（51～103歳）

（令和7年3月31日現在）

・新規利用…	2月	6名	ターミナルケア、認知症ケア
	3月	2名	ターミナルケア、認知症ケア
・利用終了…	2月	2名	ご逝去（うち1名卒業）
	3月	3名	ご逝去（うち1名卒業）

【通いサービス】

利用者実数：26名/26名（令和6年3月31日現在）

一日平均利用者数：10名/日

延べ利用者数：704名

【訪問サービス】

看護：22名/26名 延べ訪問件数 1156件

介護：16名/26名 延べ訪問件数 1534件

【泊まりサービス】

利用実人数：10名/26名

平均宿泊者人数：2.9名/日

延べ宿泊者数：174名（

長期宿泊者人数：0名

4. 事故・苦情・感染症・相談受付報告

アクシデント2月 レベルI 6件 レベルIV 1件 計7件

3月 レベルI 4件 レベルII 2件 計6件

レベルIV事故状況・対策について報告

【状況】

レベルIVの発生原因は、自力体動が疾患により困難であるご利用者様の転倒事故であった。

自ら気をつけておられるが、時間帯や疲労感などで筋肉のこわばりが強まり、何かしら物を取る動作の際

車いすと共に転倒し、左鎖骨を受傷。

家族、主治医へ報告し整形外科の受診後、左鎖骨部骨折と診断を受けた。

【対策】

洗面行為など軽介助であり、「できることはしたい」という思いが強い方。安全に行為が行えるよう、環境調整を行った。

- ・ご本人の動作に合わせナースコールやベルを設置する
- ・骨折による患部の安静期間は、温タオルを使用した洗面
- ・ご本人への声掛けや職員の見守りを増やす

内訳

転倒転落関連 6件（癌末期・意識障害・認知症）

- ・身体拘束に該当する対策は避けている
- ・本人・家族の同意のもとセンサーマットの設置

薬関連 4件（投与忘れ、確認ミス）

インシデント 15件

- ・パーキンソン病、筋肉のこわばりが強く移動など介助を要するご利用者様。
- ・職員が定期的内服介助のため訪問時、ベッドの介助バーと車いすの間に前傾姿勢のまま動作が停止している状態で、自ら体勢が戻せない状況であった。声かけを行い体勢を整え転倒には至らなかった。
- ・認知症のご利用者様。通り帰り送迎時家族が不在であった。送迎職員事業所から家族へ連絡し、送迎車で10分待機し後に家族が帰宅した。
- ・パーキンソン病のご利用者が昼食後に静養中。職員が訪問時ベッドから下肢をおろしている状態で、自らベッドコントローラーでギャッジアップされた状態を発見。
- ・通いご利用者の連絡袋に、他ご利用者の薬袋（内服は入っていない状態）が入っていた。
- ・デイルームで車いすに乗車中のご利用者。転倒歴あり動作の見守りを行っていたが、他のご利用者への対応のため不在になった。職員が戻ってきた際立ち上がろうとされ声かけ後、再度着座し転倒には至らなかった。

【苦情 0件】

【感染症 0件】

【相談受付状況】

- ・69歳 女性 胆のうがん末期 PTEG（経皮経食道胃管挿入）より注入食管理。

ご主人と2人暮らしであったが、食事摂取量の低下や転倒など介助を要し入院。入院中の意思決定の末 PTEG の造設を決断し自宅療養は難しいと判断され、緩和ケア、医療的ケアサポートのためやすらぎ 2F 入居を希望。

家族より相談を受け付けた。

- ・ 74歳 女性 右腎盂がん末期

ご主人は約30年前に他界後、子育てを終え独居生活をしていた。

がんの治療を行っていたが、副作用による倦怠感や食欲不振あり積極的な治療を望まず通院し自宅で生活。

医療用麻薬の管理など、独居生活の本人へのサポートが難しく、不安があり家族より相談を受け付けた。

- ・ 83歳 女性 膝関節症あり以前より歩行時に痛みがあった。

ご主人は逆流性食道炎、貧血による入退院の経過から看取りを見据え当事業所にてサービス提供中。偽痛風を発症し入院加療後自宅に退院。

主介護者は長男嫁であり、お二人の身の回りのサポートを献身的に行っている。ご主人は特別養護老人ホームへの入所が決まっていたが、顔なじみの職員がいるやすらぎを利用したいと家族より相談を受け付けた。

- ・ 83歳 女性 大腸がん ストーマ管理

自宅生活を送っていたが、長男は日中仕事のため一人で過ごす。経口摂取不良、貧血で入院後。長男が不在時体調変化に対応できない為不安を感じ、ご本人は自宅に帰りたい思いがあった。訪問看護が入院前より介入しており担当者より相談を受け付けた。

5. まち+とも健幸フェア開催のお知らせ

令和7年4月27日（日曜日）10：00～15：00

（詳細ポスター会議配布資料）

上中3区町内会会長へ回覧板でのお知らせをお願いした。

6. 地域の現状等情報交換・助言など

利用相談により最近感じること

高齢者の独居、老老世帯、キーパーソンが就労のため同居していても頼れない、経済的に利用料について悩むなどに直接お話を伺う中で、2025年問題がまだまだ…どことなく思っていたが、利用相談を受けながらしみじみと現状を実感してきた。病気療養や看取りの場所についての相談を聞く中で、生の声として現実問題を受け止める感じでした。事業所の役割や人員育成もしつつ、地域に対して私たちがすべきこととはにか？を考えさせられます。地域とのつながりが一層必要になってくるのだと考えます。

運営推進委員からの助言・評価、連絡事項

【助言等】

・ 家族構成や個人情報もあり、把握がしにくく依頼がないのに余計な事になってもいけないから戸惑うこともある。

・ 経済的な面での不安もあり、知り合い同士で不確かな情報が行きかっていることがある。施設利用など5万あれば生活できるなど、誰から？という情報で信じている方もいらっしゃる。行政や包括などに確認するようそ

ういった場合は助言してあげてもらいたい。

・やすらぎの活動を、ここまでオープンに説明してくれたことは素晴らしいです。大変とは思いますが、頑張ってください。

地域の行事でお祭りは少子高齢で毎年苦慮する。前町内会長より今年もぜひ若い方の力をお願いするよう申し送りをされております。

よろしく申し上げます。

・家族の立場として十分にケアをしてくださっており、何も言うことはありません。いつも助かっております。

・まち+とも健幸フェアのチラシは、町内会長に配るとよい。

1区（池田様）、2区（石田様）町内会長へ

チラシ配布についてご協力の依頼に近日出向くこととなった。

・可部小学校のPTA廃止により子供たちの登校班がなくなった。安全パトロール隊の活動はある。

・大林地区は可部地区にくらべ高齢化率は高いが、元気な人が多い。白木地区は介護する人が居らず、可部に転居する方が多い。

【連絡事項】

次回の運営推進会議

令和7年5月13日（火）10：00-11：00

看護小規模多機能ホームやすらぎ 相談室

以上